

久万高原ミュージアム ニュースレター

第003号

2025年1月

発行：久万高原町まちづくり戦略課
観光文化施設係

久万美ナイトミュージアムを実施しました！

昨年11月28日に久万美術館を夜間開館し、天体観測館とのコラボイベントを実施しました。普段は入ることのできない夜の美術館。いつもに増して厳かな雰囲気展览展示室で、品川学芸員が自主企画展「久万美の原点一洲之内徹」のテーマに合わせた展示解説を行いました。

続いて重藤学芸員が、冬に見られる星座をスライドを使って解説。晴れていれば望遠鏡を使って実際の星を観察する予定でしたが、あいにくの雨で実施ならず。

このような異分野の学芸員どうしが絡むイベント「ミュージアムトーク」を、3月まで月1回のペースで実施予定です。ちょっと専門的、でも楽しく分かりやすいトークは必聴です。現在予定しているスケジュールは右中をご覧ください！



現在開催中の展示

2024年度久万美コレクション展

新たな一歩 愛媛現代美術家集団の軌跡

◎期間：令和7年4月20日（日）まで

新しい一歩を踏み出すために立ち上がった美術団体「現美」に出品していた作家を紹介。

村山槐多《裸婦》などの久万美を代表する作品や、砥部焼の変遷も展示しています。

これから開催されるイベント

久万美術館・学芸員トーク

◎2/23(日)、3/22(土) 14:30～

◎場所：町立久万美術館

くまびキッズプログラム～かぞくでアートじかん～

◎3/15(土)、4/19(土) 10:00～11:00

◎場所：町立久万美術館

3館合同企画「ミュージアムトーク」

異分野3館の学芸員が絡むトークイベントです。

①「久万美ナイトミュージアム」

◎1/31(金)18:30～19:30

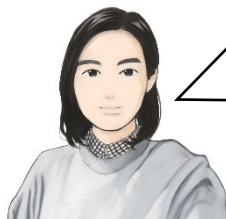
館内を真っ暗にするわけではありませんが、昼間とは一味違う雰囲気の夜の美術館を楽しんでみては？晴天ならロータリーで、天体観測館学芸員が望遠鏡で星空解説します。※曇天時は館内での星座解説になります。

②「ミュージアムトーク(バレンタインデー企画)」

◎2/15(土)14:30～16:00

今回のテーマは「チョコレート」。天体観測館のプラネタリウムドームにスライドを投影し、チョコレートにまつわる昆虫や、鉄を多く含む美術作品についてお話します。冬の星座解説も必見です。

学芸員たちのつぶやき



本田李璃子（久万美）

帰省中、親の漫画（バジル氏の優雅な生活）を手にとると「カバーデザイン・羽良多平吉」の文字が。羽良多氏は、当館企画展の図録デザイン等を長年依頼しているデザイナーです。子どもの頃から繰り返し読んだ漫画にこんな発見があったとは！新年初の驚きでした。

今年も元旦から昆虫採集。奥道後の低山を散策中に、二ホンジカの糞を発見！県内各地でどんどん分布が広がっています。ちなみに、オスにだけある立派な角は毎年生え変わります。角を拾いに行くなら3月頃がオススメです。



安田昂平（山岳）

「おもはく」の出来事：標本作製講座を実施しました！

11月16日に標本作製講座「カブトムシのからだ」を実施しました。作るのは図鑑に載っているような標本ではなく、カブトムシを「頭・胸・腹」に解体したバラバラ標本。プラモデルを分解するように各パーツに分けてみることで、頭が意外と小さいといった体のつくりだけでなく、どのような生態なのかも分かりやすいです。

必要な材料は100円ショップのシューズボックスやスチロール板など簡単に入手できるものばかり。唯一ともいえるハードルは、死んで乾燥させたカブトムシをレンジでチンして柔らかくすることくらいでしょう。



「てんたい」の出来事：土星食を観測しました！

12月8日に「土星食」が起きました。土星食は日食や月食と同じように地球・月・土星が一直線に並ぶことで起こります。今回久万高原で観測できた土星食は土星が完全に隠されるのではなく、一部分が隠される部分食でした。部分食は18時過ぎから10分程だけだったため、撮影できる時間はかなり短かったです。今回は60cmの望遠鏡に一眼レフカメラを取り付けて動画撮影を行い、土星が月に隠されていく様子も撮影できました。また、10cmの望遠鏡越しにスマートフォンを使っ



「くまび」の出来事：愛媛出版文化賞を受賞しました！

2023年5月に開催した企画展「生命（いのち） きらめくー川島猛の宇宙」の図録が、第40回愛媛出版文化賞の奨励賞を受賞しました。本展は、長らくNYで活動していた現代美術家・川島猛による近作を中心に上げたもので、大胆で力強い作品が並ぶ大人気の展覧会でした。展覧会の内容に加え、彼の作品を彷彿させる装丁がデザイン性に優れているとして評価されました。ミュージアムショップで2,200円で販売中ですので、ぜひ手に入れてみて下さい。



図録デザイン：羽良多平吉

久万美開館35周年記念

多和圭三《景色ーレベル》公開修復作業 開催！

2010年、彫刻家・多和圭三氏が一般参加者とともに、自然石を水平に積み上げた作品《景色ーレベル》を制作しました。本作は固定器具などを用いていないため、時間の経過により、当初の姿から変化が生じます。この度、伊予農業高校環境開発科3年課題研究「石積み班」と協力し、改修作業を行いました。多和氏と生徒たちの共同作業による、新たな作品をぜひご覧ください。



修復作業の様子（2024年11月23～24日）

【連絡先】

面河山岳博物館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
若山650番地1
電話：0892-58-2130



久万高原天体観測館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
下畑野川乙488
電話：0892-41-0110



町立久万美術館
愛媛県上浮穴郡久万高原町
菅生2-1442-7
電話：0892-21-2881

